



大原美術館



倉敷考古館

大原美術館×倉敷考古館 第2回ミステリーツアーを開催しました！

10月11日(土)、25日(土)の閉館後に「ミステリーツアー」を実施しました。このツアーは、大原美術館の工芸・東洋館と倉敷考古館を巡り、作品や建物に隠された謎を解きながら、夜のミュージアムを楽しむものです。通常の美術鑑賞とは異なる体験を通じて、新しい角度からミュージアムに興味を持っていただくことを目的に企画しました。昨年好評を頂き、2回目の開催となりました。

参加者は、まず大原美術館の工芸・東洋館で謎解きゲームに挑戦。展示作品から導かれるヒントをもとに最終問題へ挑み、全問クリア後、次の会場である倉敷考古館へと移動しました。美観地区が夜の闇に包まれる中、参加者はオリジナル提灯の美しい灯りを頼りに倉敷考古館へ向かいました。考古館では、解説員が作品に秘められた歴史や背景を詳しく解説し、懐中電灯を使って石器や骨標本を観察する特別な体験も行いました。



▲夜の美観地区



▲倉敷考古館



▲工芸・東洋館

林 真弓 記

今後も同様のイベントを企画しておりますので、次回の開催時にはぜひ皆さまもご参加ください。
(プロモーションチーム)

2026年名画カレンダー販売中！

大原美術館ミュージアムショップでは、大原美術館所蔵作品の中から毎年1点を選んで名画カレンダーを作成・販売しております。この名画カレンダーは、第1回1973年から始まり今回54回目となります。

今回は、今年4月3日にグラインドオープンした児島虎次郎記念館を記念して、児島虎次郎《ベゴニアの畠》が名画カレンダーになりました。本作は、児島虎次郎が1910年にベルギーのゲントで描いた作品です。画面上部に広がる緑樹、陽光と影が生み出す光の模様が色調の対比を強調し、朗らかに輝く空気そのものが描き出されているかのようです。

また、名画カレンダーは不織布ならではの風合いをお楽しみいただけます。この名画カレンダーは、大原美術館ミュージアムショップはもちろん、ホームページからオンラインショップでも購入ができます。お問い合わせいただけたら幸いです。
(プロモーションチーム)

高木 啓子 記



2026年 名画カレンダー
1,100円(税込)

2026年
卓上カレンダーセット
1,100円(税込)

卓上カレンダー
550円(税込)
台座550円(税込)の
単品もあります。

